



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park



奈良文化財研究所
Nara National Research Institute for Cultural Properties

2026年 春期企画展
国营平城宮跡歴史公園・平城宮いざない館

東楼完成記念特別展

高都の宮殿

たか かの



2026年
3月14日(土) <<<<<<
5月17日(日)
4月13日(月) 休館日

天皇、群臣を南楼に宴す

主催 平城宮跡管理センター
共催 独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所

観覧
無料

平城宮いざない館 企画展示室 開館時間 9～17時 (最終入館は16時30分)
東楼は 3月15日(日) からご見学いただけます

平城宮いざない館にて東楼完成記念の
春企画展『宮都の高殿』を開催します

特別史跡平城宮跡では、第一次大極殿院地区において平城京遷都当初の建物群の復原整備が進められており、2010年の第一次大極殿、2022年の大極門に続いて、2026年3月、東楼の復原が完成します。この度、完成した「東楼」の構造と機能について、広く知っていただく機会となれば幸いです。



東楼
復原完成

第一次大極殿

大極門

東楼



▲完成した東楼(北東から)

関連イベント

『東楼の宴』

3月22日(日) 14時～15時

会場：平城宮いざない館 多目的室 定員：50名(当日先着順) 参加費：無料

奈良時代、大極殿院の東西に建つ楼閣では、朝廷の儀礼に伴う宴などが行われていたと考えられています。東楼で行われていたとされる行事について解説を行いながら、当時の宴の準備の雰囲気を想像し、楽しめる演出を行います。

展示内容

東楼からみた元日朝賀▶

奈良時代前半の元日朝賀に際して、盛装した群臣らが朝堂院に整列する様子を東楼上層から望む復原画。



(田中さとこ画)



建築雛型部材(レプリカ)の展示▶

東楼の発掘で出土した建築雛型部材と呼ばれる木製品です。実際の建築の1/10の模型を作って検討したようです。

◀ 現代の復原建築技術

瓦葺や鷗尾など復原のために製作した試作品、建築部材、道具などを展示します。



提供 奈良文化財研究所

◀ 出土遺物の展示

建物外側の掘立柱を抜き取った穴から、木簡・瓦・土器・木製品などが出土しています。



提供 奈良文化財研究所

東楼の発掘調査・研究▶

東楼は1973年の発掘調査で見つかりました。外側の柱が巨大な掘立柱、中心部が礎石建ちという特殊な建物でした。平城宮いざない館展示室4でこの柱を展示しています。



提供 奈良文化財研究所



奥村彪生作製 奈良文化財研究所蔵

◀ 宴席の様子再現

『続日本紀』の記述から、正月など重要な節目に、東楼の上層で天皇が宴席を催したと推測されています。

お問合わせ

平城宮跡管理センター

奈良県奈良市二条大路南3丁目5-1

TEL 0742-36-8780

URL <https://www.heijo-park.jp/>

heijokyusekirekisikouen

平城宮跡歴史公園 で検索



公園ホームページ

平城宮跡歴史公園へのアクセス

- 近鉄大和西大寺駅南口から徒歩約20分
 - 近鉄新大宮駅から徒歩約20分
 - 奈良交通路線バスにて
 - ・近鉄大和西大寺駅南口から「朱雀門ひろば前」停留所まで約6分
 - ・近鉄奈良駅から「朱雀門ひろば前」停留所まで約16分
 - ・JR奈良駅西口から「朱雀門ひろば前」停留所まで約10分
- (※時刻・運賃は奈良交通バスなびwebをご確認ください)



※東楼は3月15日から公開。平城宮いざない館から徒歩約20分